

法人紹介や施設見学の他、理事長と直接話ができるフリートークなど盛り沢山の内容で、両日合わせ約 50 名の学生に参加頂きました。隆生福祉会自慢の「料膳ゆめ」のお料理を味わって頂き、松本料理長・諏訪管理栄養士が腕を振ったエスポーロール（トナカイの肉を使った巻き寿司）やサーモンスープなど北欧交流の味も楽しんで頂きました。今回は初の試みで学生ボランティアによる「ソーラン節」の披露も盛り込み、情熱あふれる踊りにご利用者様が感動され、涙する場面も見て頂くことができました。学生の皆さんには、法人の魅力を伝えることができ、大成功の採用イベントとなりました。



始動！ゆめクル！



今夏、法人内の取り組みとして「ゆめサークル」通称「ゆめクル」がはじまりました。ゆめクルは法人職員の働き甲斐を高め、職員同士の親睦を更に深める活動としてフットサルやゴルフ等の体育的活動、写真や音楽等の文化的活動を奨励する取り組みです。6 月にはゆめクル第一号のゴルフサークルによるゴルフ大会も行われ参加した職員同士大いに盛り上がりました。また、この機会にあわせてゆめクルの活動や親睦会に使って頂けるスペース、「kippis」がオープンいたしました。「kippis」はフィンランド語で「乾杯！」の意味です。お酒やカラオケを楽しみながら、職員の親睦を深めてまいります。これからも多数のサークルが誕生する予定です。どうぞご期待下さい。

7 月 17 日 認知症ケアサミットイン K O B E 平成 2 7 年度近畿老人福祉施設研究協議会 兵庫・神戸大会

「認知症におけるリスクマネジメント」分科会でゆめあまみの安松主任が発表いたしました。題目は「ご利用者様の安全を目指して転倒ゼロへ・・・」前頭側頭型認知症の方の転倒リスク事例をわかりやすく発表いたしました。多くの施設が抱えている転倒事故の事例でしたので出席者の皆様から多くの質疑がありました。



あまみキャリア段位レベル認定

厚生労働省が実施し、企業や事務所ごとにバラバラでない共通のものさしをつくり、これに基づいて実践的な職業能力を評価する「介護プロフェッショナルキャリア段位制度」におけるレベル判定において、ゆめあまみの中野介護課長（写真左）がアセッサーとなり橋本介護主任（写真右）が、最高レベルとなるレベル 4 を認定されました。現在、このレベル 4 を認定されている方は全国で 92 名のみでとても名誉な事です。隆生福祉会ではこれからも職員の技術向上の為に研鑽してまいります。



お知らせ ～尼崎市市制 1 0 0 周年記念事業に登録されました～

『ゆめケア』セミナー ～認知症ケア～（仮）開催
2015 年 11 月 12 日（木）ゆめパラティースにて

知れば知るほど
あまがすき
100
尼崎市市制100周年

プレゼンター
・フィンランド デジタルストーリー研究チーム
・熊本県山鹿市 福祉部
・関西福祉科学大学 準教授 医学博士
横井賀津志 先生

編集後記

“ゆめいっぱい・笑顔いっぱい”・・・盛りだくさんのたよりをお届け致します。中でも、ご利用者様の QOL 向上のための取り組みや熊本県山鹿市との交流の継続など、ますますパワフルな隆生福祉会は、残暑にも負けず一層頑張って参りますので、よろしく願い致します。



隆生福祉会季刊誌「ゆめだより」は
管理統括部のスタッフが企画・編集しています。

社会福祉法人 隆生福祉会 季刊誌

Vol.19

ゆめだより
Smiles and Dreams for All

2015 年 夏号
2015.9.10 発行

●隆生福祉会 管理統括部
〒546-0013
大阪市東住吉区湯里 1-3-22
tel 06-6701-5820
fax 06-6705-5108
http://www.smile-yume.com

HEAD LINE

理事長コラム
山鹿市長訪問
ピアノコンサート・日本舞踊
ゆめ中央保育園 NHK 取材
サマーフェスタ
法人パンフレットリニューアル

～ 更なる QOL 向上のため、最新技術・医療を導入 ～



私たちは、お一人お一人がその個性を大切に尊重し、「すこやか」で健康に、「いきいき」と楽しく、「しっかり」自立して、当たり前前の自然な生活をしていただきたいと思います。そこで隆生福祉会では、ご利用者様の健康維持に役立つ、最新の技術・最新の医療を取り入れた取り組みをすすめております。そして、皆様の QOL（クオリティ・オブ・ライフ＝生活の質）を、更に向上させて参ります。

具体的には、特別養護老人ホームゆめあまみ・ゆめパラティースを会場として全職員を対象に、万病予防の効果があると言われている**口腔ケア**の勉強会を始めました。今後、継続した勉強会を通し、職員の口腔ケアの知識と技術を向上させて参ります。また先月からは、**骨密度測定器**を導入しております。測定することにより、その方により適した、より良い介護を目指していきたくと考えております。更に今月 1 日、「**免荷式リフト POPO**

（ポポ）」を、特別養護老人ホームゆめあまみ・ゆめパラティースでそれぞれ 1 台ずつ、計 2 台を導入いたしました。これは大和ハウス工業株式会社販売の、最新のロボット技術を用いた歩行訓練器です。ご利用者様にも介護者にも優しい機器です。

隆生福祉会のコンセプトである「**輝くグランドフィナーレ**」の実現のため、これからもより一層努力して参ります。

口腔ケアセミナー 7 月 4 日 パラティース

口腔ケアの第一人者でいらっしゃる、**市立池田病院 歯科口腔外科主任部長 口腔ケアセンター長 大西徹郎先生**をお招きし、口腔ケアセミナーを行っていただきました。



高齢者の肺炎の 70%以上が、誤嚥性肺炎と言われています。誤嚥性肺炎の原因は口腔内の細菌です。また、何でも噛める人に比べて、あまり噛めない人では認知症の発症リスクが 1.5 倍という研究結果もあります。適切な口腔ケアにより、肺炎のリスクを減らし、認知症を予防することができます。今後大西先生には、職員の口腔ケアの知識と技術向上の為、継続したご指導を頂きます。

骨密度測定器

ご高齢になりますと、骨密度が減少し、骨折リスクが高くなることが知られています。しかし骨密度の減少は、自覚症状がないままに進行していきます。そこでこの骨密度測定器で測定することで、現在の骨密度の状況を把握して頂くことが可能になります。また定期的に測定することで、カルシウム摂取や適度な運動などにより、どの程度改善がみられたかも把握することができます。この測定器は、ご利用者様にご負担を感じて頂くことなく、わずか 10 秒で測定・測定結果の印刷が可能です。



免荷式リフト POPO（ポポ）

リフト機能で身体を吊り上げ、下肢にかかる体重の負担を軽減し、安心・安全に歩行訓練を行っていただけます。実際にご利用者様に使って頂くと、バランスを崩しても転倒のリスクが無く、安心してリハビリを行って頂くことができました。ご利用者様は、車イスに座っているよりも視点が高くなり、ご自身の脚で歩行している感覚が強いため、「夢がかった」と大変喜んでいらっしゃいました。



法人総合パンフレットリニューアル

法人設立 15 周年を迎え、大きく成長する法人の取り組みをご紹介するために「法人総合パンフレット」をリニューアルしました。今回のテーマは、創業の心である“お役立ちの心”を介護・保育・地域支援・キャリア開発・国際交流の視点でまとめました。また、職員全員が企画から制作まで思いを込めて作ったパンフレットは、日本の伝統色である真紅を基調に上品な仕上がりになったのではないかと思います。各施設に置いておりますので是非ご覧ください。



熊本県より 7月7日 山鹿市長 ゆめパラティース視察

昨年 8 月に、熊本県山鹿市議会福祉厚生常任委員会の先生方がゆめパラティースにお越しくださったことがきっかけとなり、今年 2 月には隆生福祉会から山鹿市を訪問・講演会を行わせて頂きました。今回はそれに続く三度目の交流となり、中嶋憲正市長様と平井邦廣市会議員様がお越しくださいました。日本とフィンランドの介護を融合した、ゆめパラティースの様々な取り組みや設備をご覧頂き、「素晴らしい施設です」と、お褒めの言葉をたくさん頂きました。その中でも中嶋市長が最も感動してくださったのは、職員が着用している”ころごしの花のエプロン（三宅廣子先生デザイン）”でした。頂いたご縁を大切に、



お気に入りの “ころごしの花のエプロン” をつけて



山鹿市

に、ますます交流を重ね、**互いの理解と親善**を深めさせて頂きたいと考えています。

ゆめ中央保育園 NHK 取材 6 月 20 日、NHK の学校再発見バラエティ「あほやねん！すきやねん！」内にて放送されました！

目的は学生さんにむけて保育士の仕事を紹介すること。撮影当日、大きなカメラ・照明・レフ板…いつもと全く違った環境に関わらず、子ども達は英語のレッスンで歌を唄ったり、踊ったり、お散歩に出かけたり、いつも通り元気いっぱい。レポーターの方は、その可愛さにメロメロ。可愛い可愛いを連発。それと同時に、その可愛いたくさんの子ども達を見守る保育士の動きの機敏さや観察力、細やかな配慮に驚きを隠せない様子でした。そして何より、保護者の方と保育園とを結ぶ連絡帳に感動されていました。長い時間保育園に子どもを預けている保護者にとって我が子の 1 日の様子がとても気になります。1 人 1 人のお子様を大切に、1 日の様子、エピソードをわかりやすく、映像がなくても目に浮かぶように安心して頂けるように常に心がけて連絡帳を書いている保育士。保護者の方は、毎日お迎えに来られて保育士と話をし、連絡帳のページをめくる時が一番ワクワクされるとのこと。子どもの笑顔が保護者の笑顔につながり、その笑顔から保育士が又喜びを感じ、笑顔の輪が広がっていく。日常、当たり前に行われている保育士の仕事を放送して頂くことによって職員にとっても、仕事への意欲がさらに上がる放送となりました。



番組を視聴された 保護者の方からのコメント

「わかってはいましたが、こんなに
良くして頂いているのですよね。
改めて感謝の気持ちでいっぱいです」



真理子・泉・ショヴィーノさんによる

ピアノコンサート

保育園では「母と子で楽しめるコンサート」と銘打ち、園児やその保護者を対象として日本のポピュラーな曲からリスト等のクラシック曲をトークを交えながら演奏されました。また、ゆめパラティースではコンサートということもあり、ご利用者様達は皆様お綺麗にドレスアップして参加されました。演目は「さくら」等から成る日本の名曲を中心に演奏して頂き、「故郷」や「浜辺の歌」ではご利用者様もピアノに合わせて楽しく合唱されていました。

8 月 1 日ゆめ中央保育園
8 月 2 日ゆめパラティースにて開催



日本舞踊 7 月 29 日 ゆめパラティースにて

双葉貴美歌先生とそのお弟子様にお越し頂き、・武田節・明治一代女・むらさき雨情・紅〜べに〜・幸せはすぐそこに・紅三味線の 6 曲に合わせて、日本舞踊をご披露頂きました。ご利用者様は、優雅な舞に思わず手や身体で拍子をとられ、演目が終わられた後も笑顔で大きな拍手を送られ、大変喜んでいらっしゃいました。



双葉貴美歌 先生



8 月 21 日 天王寺ホテルバリタワ― 隆生福祉会親睦会 サマーフェスタ SUMMER Festa!



職員有志による親睦会が主催となり、職員同士の親睦を更に深めるイベントとして毎年恒例となっているサマーフェスタ。今年も天王寺ホテルバリタワ―にて行われました。今年度の新入職員による踊りや施設紹介の動画やスライド、各施設のあるエリア毎に分かれてフラフープや筋トレ対決、クイズ等の盛りだくさんの内容でエリア対抗ゲーム大会を行い、大いに盛り上がりました。また、食事の席を介して普段交流の機会が少ない施設間を越えた交流もすることができ、職員同士更に親睦を深め、とても有意義な親睦会となりました。



親孝行しました！

今年度の新卒職員には、「初任給を使って、お世話になった方々への感謝のプレゼントをお送りして欲しい」という主旨で、その補助として 5,000 円が支給されました。皆さん、様々な感動的なプレゼントをされましたが、その中でも、ゆめ都島の星澤職員が「親孝行で賞」に選ばれ、サマーフェスタ 2015 にて表彰されました。これからも感謝の気持ちを忘れることなく、より一層職務に励まれ、周囲を笑顔でいっぱいにされることを期待しています。



親孝行で賞